

別子銅山の歴史をたどる 上級

[講座紹介] 初級の別子銅山の通史を学んだら、次は別子銅山に関する個々のテーマを深く掘り下げてみよう。ただし、昨年度「別子銅山の歴史をたどる」受講者限定です。

講師

坪井 利一郎（元別子銅山文化遺産課長）

時間

木曜日 10:00~12:00

場所

生涯学習センター

定員

40名

受講料

1,500円

回	日 程	テーマ（内 容）
1	6月26日	「別子銅山史の留意点」 別子銅山に関する書籍が数多く出されているが、孫引きされて間違いも再生産され続けている。学習に当たっての留意点を頭に入れておこう。
2	7月24日	「住友精神」 400年間続いている住友を支えてきた事業精神とは何かを探る。
3	9月25日	「立川銅山道考」 別子銅山より先に開発された立川銅山の運搬路から、第二次泉屋道、第三次泉屋道を考える。
4	11月20日	「地方後栄策」 モノづくりの遺伝子が活動し続ける工都・新居浜市のランド・デザインを訪ねる。
5	12月18日	「銅の話」 別子銅山が鉱石から精錬して産出して銅は、身の回りにたくさん使われていて、知っているようであるが知らない。改まった銅の話をする。